

キャリアプラン入門Ⅱ(基礎ゼミナールⅡ) 総論

2 単位 (必修) 1 年 (後期)

伊藤 正幸・教授 / 総合理数学科, 平井 松午・教授 / 社会創生学科

【授業目的】 将来の社会的・職業的自立を目指し、キャリアプラン、ライフプランに対する基本的な視点・展望を持つために必要な素養と社会的能力を養う。キャリア体験講座や適性把握演習を通じて自らの立ち位置ならびに適性を把握するとともに、学部・学科の教育理念を理解し基礎学力を養成するための準備を行う。

【授業概要】 前半のキャリアプランニング部分は、学部合同で講義される。キャリア体験講座を通じて学生個々に自らの職業観について考える。必要に応じてレポートが課せられる。次いで適性検査にもとづき、自らの適性を性格、言語、係数、総合の観点から診断・把握する。それらをもとに自らキャリアプランを作成する。さらにコンピテンシー(企業等で要求される能力・行動特性)について学ぶとともに、各自が必要なコンピテンシー項目を選定し、Web版キャリア学習ポートフォリオに登録する。後半部分は、小クラスに分かれ、ゼミナール形式で遂行される。将来の自立のために大学での学業面での充実を目指し、学科の理念を理解し、自らの社会力・基礎学力を養成するために何をすべきかを学ぶ。

【キーワード】 キャリアプランニング, 自己開発, 学科学習理念

【先行科目】 『キャリアプラン入門Ⅰ』(0.5)

【到達目標】 誰もが将来、社会的・職業的自立をしなければならないことを認識し、そのための行動を始める。

【授業計画】

1. キャリアプラン体験講座 (1. 考え方)
2. キャリアプラン体験講座 (2. 事例紹介)
3. 適性把握演習 (性格・言語)
4. 適性把握演習 (計数・総合)
5. 自らのキャリアプラン・ライフプランを考える。
6. 各業種・職種のコンピテンシー
7. Web版ポートフォリオの設定
8. 後半部分は、小クラスに分かれ、ゼミナール形式で遂行される。
9. 将来の自立のために大学での学業面での充実を目指し、学科の理念を理解する。
10. 自らの社会力・基礎学力を養成するために何をすべきかを学ぶ。

【成績評価】 前半7回は、出席や(レポートの提出状況など)受講態度による。また、Web版キャリア学習ポートフォリオへの報告内容についても成績評価の

対象となる。後半部分のゼミナールでの担当教員の評価と合わせ総合的に評価する。

【再試験】 各担当教員の判断による。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220003>

【連絡先】

⇒ 伊藤 (総合科学部 1 号館 1220, 088-656-7219, mas-ito@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 1. 火曜日 12:00-12:45, 2. 月曜日 16:30-17:30)